

平成24年度北区民まちづくり提案支援事業一覧(事業報告概要)

資料2-1

| | 事業名 | 申請団体 | 概要 | 写真 |
|---|---|-----------------------------|---|---|
| 1 | 上賀茂神社アートプロジェクト・明神川行燈(あんどん)フェア | 上賀茂神社アートプロジェクト明神川行燈フェア実行委員会 | 地域の子どもが、精華大学の学生ボランティアの指導のもと、50基の行燈を作成した。7月14日～21日に開催された上賀茂アートプロジェクトに合わせて、明神川に展示し、ライトアップをした。期間中、約1万人の見学者があった。 |  |
| 2 | 防災マップを活用した町内のコミュニケーション事業 | 柘野学区自主防災会 | 地域の防災意識の向上や地域コミュニケーションの促進を目的として、柘野まつりでの防災クイズの実施、防災講演会の開催、防災訓練の事前周知などを重点的に行った。11月18日に行った防災訓練には多くの方が参加いただき、初めて避難所運営訓練も実施した。 |  |
| 3 | 上賀茂文化検定 (ジュニア上賀茂検定 中級) | 上賀茂文化推進委員会 | 小学生をはじめとする地域の方に、上賀茂の自然・文化・歴史などについての知識を伝え、地域への愛着をもってもらうため、ジュニア上賀茂検定(中級編)として、小学6年生を対象とした副読本を作成し、上賀茂小学校6年生に配布した。これを基にした検定を実施し、合格認定書を渡した。 |  |
| 4 | 地域交流スペース 西賀茂大將軍神社で夏の野菜市! | 京野菜市実行委員会 | 7月1日に、西賀茂大將軍神社において野菜市を開催した。地域コミュニティ活性化のきっかけ作りを目的として、パネルによる京野菜の紹介や京野菜クイズなどを行った。雨にもかかわらず、クイズやアンケートに100名以上の方が参加された。 |  |
| 5 | お一人暮らしの高齢者への緊急情報キット・災害時安否確認のための黄色旗の配布及び防災マップの作成事業 | 待鳳社会福祉協議会 | 待鳳学区において、高齢者の緊急時に地域で適切に対応できるよう、一人暮らし高齢者を対象に、緊急情報キット及び災害時安否確認のための黄色旗を配布した。配布の際に家庭の状況をお聞きし、地域防災マップにまとめ、見守りの充実や災害時などに対応できるよう情報の共有を図った。 |  |

| | | | | |
|----|---|---------------|---|---|
| 6 | 鷹峯地域の自然と歴史の再発見 | 紙屋川を美しくする会 | 鷹峯の魅力を発見、発信するため、紙屋川沿いの清掃を継続する中で得られた地域の隠れた観光資源をまとめ、観光客やウォーキングを楽しむ方に向けた案内マップを作成し、配布した。また、不法投棄の防止や川沿いの景観向上のため、紙屋川沿いにもみじやあじさいを植樹した。 |   |
| 7 | 洛北エリア学びの場 RACマンデープロジェクト | RACプロジェクト | 地域の魅力の発信や、地域課題の解決を目的に、大学などから講師を招き、地域に根ざした講座を実施した。 (例: ノートルダム女子大教授による歴史講座、上賀茂神社権禰宜を招いた講座など) |  |
| 8 | 防災教育－昭和10年京都大洪水・上賀茂小学校文集「水禍」の紙芝居作成と児童への防災啓発 | 上賀茂学区社会福祉協議会 | 子供たちに、災害を身近に感じ、防災意識を高めてもらうことなどを目的に、昭和10年の京都大洪水について上賀茂小学校の児童が記した文集「水禍」をもとにした、紙芝居を作成した。3月には、上賀茂小学校で上演した。 |   |
| 9 | ダンスのユニバーサルデザイン・ワークショップ | FDFダンスサークル | 自由に心を伝えるというダンスの基本を広く伝えるため、講師を招いたダンスの体験教室を7月28日に開催した。43名の参加があり、誰もが自己表現することができるという、ダンスによるコミュニケーションを体験した。 |  |
| 10 | 北少年補導委員会紫竹支部主催 夏の教育キャンプ | 北少年補導委員会 紫竹支部 | 8月11日～12日に、小学生対象の夏のキャンプを行い、31名が参加した。キャンプの中では、子どもにエコ活動への興味を持ってもらうことを目的に、9名の学生ボランティアの協力も得て、北山杉の勉強会や河川の清掃活動などを行った。 |  |

| | | | | |
|----|--------------------------------|----------------|---|---|
| 11 | コミュニティサロン801広場 | 御園橋801商店街振興組合 | 空き店舗を活用して、地域の高齢者が気軽に集い、語らえる交流の場を提供している。大学や地域包括支援センターなどと連携し、高齢者向けのペン習字や体操教室のほかに、小さい子どもと保護者も参加できる折り紙教室などを実施した。 |  |
| 12 | 紫竹ecoフェスタ | 紫竹エコ学区推進協議会 | エコ学区の取組の一環として、2月16日(土)にecoフェスタを開催した。当日はフリーフリーマーケット(使わない衣料品などを無料で持ち込み・持ち帰りできる)のほか、小学校と連携したエコ学区の取組発表や子どもブースなども行われた。 |  |
| 13 | 紫野学区PR大作戦「おもてなしの京都・紫野」発信プロジェクト | 紫野カルチャー亭運営協議会 | 地域の良さのPRを目的に、紫野の観光地から人々の暮らしまでを録画した「紫野学区・元気がでるプロモーションビデオ」、紫野学区の観光案内冊子「地域の歩き方in紫野」を作成した。 |  |
| 14 | 来て 見て ふれる 雲ヶ畑 ～ みんなでつくる森の文化祭～ | 第10回森の文化祭実行委員会 | 雲ヶ畑学区で活動する学生サークルなどを中心に、11月3日に「森の文化祭」を実施した。地域の方の協力をいただき、杉玉づくりなど雲ヶ畑ならではの体験企画を実施。当日は多くの来場者で賑わった。 |  |
| 15 | 新大宮こどもの基地 | 新大宮こどもの基地実行委員会 | 商店街に子どもの居場所を作り、地域への愛着を持ってもらうことを目的に、3月の土曜・日曜に、空き店舗を活用した「新大宮こどもの基地」を開設し、「子どもの想いを形にする」表現に関する体験教室を行い、その成果を発表する「こどもの基地展」を実施した。 |  |

| | | | | |
|----|---------------------------------------|------------------|---|---|
| 16 | モノづくりで区民をつなぐ ー北区民ものづくり教室 | カルティベーション・パートナーズ | 空き家を活用したスペースで、モノづくりから人の輪を広げ、北区の文化活動を発展させることを目的に、子どもから大人まで参加できる、版画やシルクスクリーン、木の飾りなどの体験教室を計8回実施した。 |  |
| 17 | 環境と文化を軸にした地域固有の資源発掘とプログラム開発における人材育成事業 | 賀茂葵コミュニティ | 地域の魅力とその担い手の発見を目的として、地域の人に着目した観光資源の掘り起こしや、観光プログラムを企画し、3月31日の「あおい地球まつり」に合わせ、北山地域の観光ツアーを実施した。 |   |
| 18 | 寺子屋ーてらこやー | NPO法人寺子屋共育轍 | 地域や人との関わりの中で子どもを育てることを目的に、商店街の一角に地域の子どもが集うスペースを週に2回開設している。地域の大学生がスタッフとして関わることで、大学生の成長のサポートも目指している。 |  |
| 19 | 北区の新しい魅力を発見し発信するプロジェクト | 北区をおもしろくする会 | 若者と地域のつながりや、北区の魅力発信を目的に、北山の自然などの北区の資源を発見し、新たな活用や発信方法の検討を行っている。今回は雲ヶ畑小中学校(休校中)を主な活動場所に、燻製作りや納豆もち作りの体験の様子を撮影し、魅力発信の映像としてまとめた。 |  |
| 20 | 紫竹学区民体育祭「前夜祭」 | 紫竹体育振興会 | 学区体育祭の60周年記念としてスポーツの楽しさを知ってもらうため、気軽に参加できる前夜祭を10月6日に開催した。けが予防・応急措置の講習会や新しいスポーツに触れる場を設け、子どもや家族連れ、高齢の方まで多くの学区民が参加した。 |  |

平成25年度北区民まちづくり提案支援事業一覧

12月9日現在

資料2-2

| 分野 | 事業名 | 申請団体 | 概要 |
|----|-----|------|----|
|----|-----|------|----|

完了した事業

| | | | | |
|---|---------|---|--------------------------------|--|
| ① | 生涯学習・文化 | 上賀茂神社アートプロジェクト・明神川行燈フェア | 上賀茂神社アートプロジェクト明神川行燈フェア実行委員会 | 上賀茂アートプロジェクトに際し、神社境内、明神川、西賀茂地域において、精華大学の学生の指導により地域の子どもが作成した行燈を「光の道」として展示した。 |
| ② | 環境 | 紫竹フレンドキャンプ | 北少年補導委員会 紫竹支部 フレンドキャンプ実行委員会 | 小学生対象の夏のキャンプにおいて、学生ボランティアの協力のもと、山林についての勉強会、間伐材を使った体験学習、河川の生き物観察・清掃活動などを行った。 |
| ③ | 生涯学習・文化 | スポーツ教室「昔の記録・今の体力・明日の笑顔」 紫竹学区民みんなで体力測定「紫竹ギネス」 | 紫竹体育振興会 | 体力や健康管理に興味を持ってもらい、地域活動に参加してもらうことを目的に50m走などの「紫竹ギネス」測定会やスポーツ教室、健康相談などを開催した。 |
| ④ | 北山三学区 | 雲ヶ畑 森の文化祭 | 第11回森の文化祭実行委員会 | 学生サークル等が中心として実施してきた「森の文化祭」を地域との協力により内容を充実することで、雲ヶ畑地域の活力向上につなげる。巨大杉玉づくり、炭焼き料理、雲ヶ畑写真展等のコーナーを設け、会場の小学校は多くの参加者で賑わった。 |
| ⑤ | 地域活性 | つなぐキズナ プロジェクト | 京都産業大学伊吹ゼミ | 北区内の大学の学生にも関わらず地域を知らないという問題意識を持って、「北区の良いところ」をテーマに現地調査を実施し、そこで撮影した写真を用いて「つながり」を表現したモザイクアートを作成し、学園祭において展示した。 |
| ⑥ | 生涯学習・文化 | Town of the light 紫野行灯展 | カルティベーション・パートナーズ | 地域の活性化、地域の住民の交流、モノづくりの楽しみの共有を目指す取組。若手作家の指導で住民が描いた紫色の花を描いた行灯を作成し、紫野まつりに合わせて行灯展を行った。 |
| ⑦ | 健康・安心 | 北区耐震ネットワーク(準備会)の活動 | 北区耐震ネットワーク準備会 | 北区の耐震改修促進に関わる関係者のネットワークの形成を目指して、耐震をテーマとした講座・講演会や耐震診断活動を実施した。 |

活動中の事業

| | | | | |
|---|---------|------------------|---------------|---|
| ⑧ | 健康・安心 | コミュニティサロン801広場 | 御園橋801商店街振興組合 | 大学や地域包括支援センター等と連携し、空き店舗を活用して、地域の高齢者を対象とした健康体操や赤ちゃん絵本の会などを開催し、気軽に集い、語らえる交流の場を提供している。 |
| ⑨ | 子育て | にこにこひろば 赤ちゃん絵本の会 | にこにこひろば | 空き家を活用して、乳幼児親子を対象に絵本の読み聞かせや子育ての悩みを話し合う交流会を月1回開催している。 |
| ⑩ | 歩くまち・観光 | 鷹峯地域の自然と歴史の再発見 | 紙屋川を美しくする会 | 紙屋川沿いの清掃及びあじさいの植樹を行う。また、地域ボランティアガイドの養成を行い、地域の隠れた観光資源を紹介する散策マップを活用してボランティアガイドによる案内や歩こう会を行うほか、紅葉の時期に合わせて休憩所を設置している。 |
| ⑪ | 健康・安心 | 防災・防犯・福祉のまちづくり事業 | 大宮社会福祉協議会 | 要配慮者マップの作成、近隣支援者拡大キャンペーンの実施、防災と福祉のまちづくり講座(リーダー養成)等、防災と防犯に総合的に取り組んでいる。 |

| | | | | |
|---|-------|---|-----------------------------------|---|
| ⑫ | 北山三学区 | 雲ヶ畑小中学校を用いた小中学生対象のワークショップ実践 | EN. Lab | 雲ヶ畑の豊かな自然や休校中の雲ヶ畑小中学校などの地域資源を活用した子ども対象のワークショップを開催することで、環境や地域への興味を深めた。 |
| ⑬ | 健康・安心 | 放課後クラブ「ココ」の活動 | 放課後クラブ「ココ」 | 有志ボランティアによる障害のある子の居場所づくり事業。遊びやお菓子づくりなどのプログラムを通じて、子どもたちが安心して充実した放課後を過ごすことを目的として毎週水曜日に活動している。 |
| ⑭ | 健康・安心 | 笑いでつくる健康・長寿プロジェクト | 衣笠・金閣笑の会 | 「笑い」を健康づくりにつなげていくため、健康体操などをとり入れた落語寄席を開催している。 |
| ⑮ | 産業 | 学校巡回和菓子(京菓子)教室 | 京都府生菓子協同組合 | 和菓子を通じた食育、京都の食文化の継承を目的に、大学茶道部の協力も得て、区内の小学校等で和菓子職人による体験教室を開催している。 |
| ⑯ | 北山三学区 | 雲ヶ畑地域活性化事業【特例事業,2箇年継続事業】 | 雲ヶ畑自治振興会 地域活性化委員会 | 散歩道の整備や「雲ヶ畑の秋を楽しむ会」の開催などにより、雲ヶ畑の自然や山里の暮らし、文化の魅力を広く紹介し、地域内外との交流と活性化を目指している。 |
| ⑰ | 健康・安心 | 地域サロン・見守り活動を通じた地域調査及び、実践的ケアシステムの課題調査研究事業 ー地域で暮らし続けることを支える「地域ケアパス」システムの構築を目指してー | 地域密着型総合ケアセンターきたお おじ人材開発・研究センター | 独居高齢者の生活実態把握の調査研究や介護予防教室のサロン活動を実施している。高齢者や介護予防対象者の実態把握、自立支援に向けた課題の明確化を図り、今後の地域ケアパスのあり方について提案する。 |
| ⑱ | 地域活性 | 新大宮魅力発信プロジェクト | そらたねプロジェクト | 学生が中心となって「そらたね祭」を開催するなど、地域住民、大学生、商店街、NPOが連携して地域や商店街活性化に取り組んでいる。 |

企画中・準備中の事業

| | | | | |
|---|---------|--------------------------------|-------------------|---|
| ⑲ | 歩くまち・観光 | 外国人観光客おもてなし大作戦 | 紫野カルチャー亭運営協議会 | 住民と若者・学生の協働により、昨年作成した観光冊子の英語版の作成と史跡・店舗での外国人向けメニュー・対応シート等の製作支援の事業を通じて、住民が外国人観光客の誘致に向けて主体的に関わり、多様な人々を受け入れる土壌づくりを推進する。 |
| ⑳ | 生涯学習・文化 | 北区の歴史的変遷を辿る～世代間をつなぐ地図作成プロジェクト～ | 世代間をつなぐ地図作成プロジェクト | 学生や若者が中心となって、西陣地域で暮らす人々とともに、個人とまちの歴史的変遷を辿った地図を作成する。学生向けの研修を行い、今後は地域の人々へのインタビュー場面を映像化し、広く発信していく。 |
| ㉑ | 環境 | エコ学区取り組みの集大成～紫竹ecoフェスタ～ | 紫竹エコ学区推進協議会 | 紫竹ecoフェスタ、エコ学習会、エコ標語の募集など小学校と連携し、エコと若者を中心としたイベントを企画している。 |
| ㉒ | 地域活性 | 未来を考える地域活性化事業 | 好きどすええ！ しちく | リーダー研修などを行い、若い世代を地域活動のリーダーとして育成し、組織づくりや活動できる場所につなげていく。また、高齢者の健康管理についての調査を通じて、地域に関わる喜びを感じてもらい、将来に向けて地域の活性化を図っていく。 |

| 番号 (時期) | タイトル | 写真 | |
|------------|---|--|-----------------------------------|
| ① (7月) | 上賀茂神社ア ートプロジェ クト 明神川行燈フ ェア |  | 子どもたちが製作した行燈が明神川，神社境内などに並んだ。 |
| ② (8月) | 北少年補導委 員会紫竹支部 主催 夏の教 育キャンプ |  | キャンプを通じて，環境学習！楽しい夏の思い出。 |
| ③ (9月) | みんなで体力 測定「紫竹ギ ネス」 |  | 青空のもと，大きくジャンプ！子どもから大人まで，みんなで体力測定。 |
| ④ (11月) | 雲ヶ畑 森の 文化祭 |  | 杉玉づくりや炭焼き料理など山のめぐみいっぱい楽しいお祭りを開催。 |
| ⑤ (11月) | つなぐキズナ プロジェクト |  | 「北区の良いところ」が集まった巨大なモザイクアートが完成。 |
| ⑥ (11月) | Town o f t h e l i g h t 紫野行灯展 |  | 地域の方が若手芸術家とともに製作した行燈が路地を照らす。 |

| | | | |
|--------------------|------------------------------------|--|--|
| <p>⑦ (12月)</p> | <p>北区耐震ネットワーク（準備会）の活動</p> |  | <p>「地震に強い住まいと地域」をテーマに講座を開催。</p> |
| <p>⑧ 活動中</p> | <p>コミュニティサロン801広場</p> |  | <p>赤ちゃんの絵本の読み聞かせや健康体操が行われ、地域の憩いの場となっている。</p> |
| <p>⑨ 活動中</p> | <p>にこにこひろば 赤ちゃん絵本の会</p> |  | <p>子育ての悩みも話し合える乳幼児親子の交流の場。</p> |
| <p>⑩ 活動中</p> | <p>鷹峯地域の自然と歴史の再発見</p> |  | <p>紙屋川流域の自然、清流の美しさを守る活動。紅葉の時期には、臨時の茶店で、散策マップを使って、地域の魅力を案内。</p> |
| <p>⑪ 活動中</p> | <p>防災・防犯・福祉のまちづくり事業</p> |  | <p>地域の防災リーダー養成のための講座を開催。</p> |
| <p>⑫ 活動中</p> | <p>雲ヶ畑小中学校を用いた小中学生対象のワークショップ実践</p> |  | <p>多くの子どもたちが雲ヶ畑の豊かな自然に触れ、楽しい時間を過ごした。</p> |

| | | | |
|------------------|---|--|---|
| <p>⑬ 活動中</p> | <p>放課後クラブ 「ココ」の活動</p> |  | <p>障害を持った子どもたちが、ボランティアと一緒にのびのびと放課後を過ごしている。</p> |
| <p>⑭ 活動中</p> | <p>笑いでつくる健康・長寿プロジェクト</p> |  | <p>わら天神社務所にて落語寄席を開催。</p> |
| <p>⑮ 活動中</p> | <p>学校巡回和菓子（京菓子）教室</p> |  | <p>職人の指導のもと、小学生が伝統的な和菓子づくりに挑戦。</p> |
| <p>⑯ 活動中</p> | <p>雲ヶ畑地域活性化事業</p> |  | <p>季節ごとの雲ヶ畑の自然を楽しむイベントを開催。（7月蛍観賞会，10月もくもくコンサート）</p> |
| <p>⑰ 活動中</p> | <p>地域サロン・見守り活動を通じた地域調査及び、実践的ケアシステムの課題調査研究事業</p> |  | <p>大学生が老人福祉員，民生委員と一緒に独居高齢者を訪問調査するための情報交換・勉強会を開催。</p> |
| <p>⑱ 活動中</p> | <p>新大宮魅力発信プロジェクト</p> |  | <p>新大宮商店街でパレードやステージ，フリーマーケットを中心とした交流イベント「そらたね祭」を開催。</p> |

共汗型事業について

1 北区民ふれあい事業

【事業概要】

共汗の取組による地域の活性化を目的に、地域をはじめ大学生、NPOなどと協働し、ふれあいや地域の交流、文化活動、人権啓発、環境保全などのテーマについて区民ぐるみの事業を展開する。

【25年度の実績及び予定】

- ・6月に開催した春まつりにおいては、4大学の学生によるブース展示など幅広い団体に御協力いただき、参加者のふれあいの場を提供した。
- ・11月15日から、北区ハートスポット・スタンプラリーとして、区内の人権・福祉関連の施設や催し会場に御協力いただき、スタンプラリーを開催する。
- ・1月に予定している冬まつりにおいて、多彩で幅広い団体に出演いただき、地域の交流を図る予定である。

2 北区北部山間地域まちづくりビジョン策定事業

【事業概要】

北山三学区（中川，小野郷，雲ヶ畑）の伝統産業，自然景観，歴史的文化的資源等の地域特性を活かした自発的・自主的な地域活性化の取組を支援し，まちづくり構想として取りまとめる。

【25年度の実績及び予定】

- ・合同会議では，三学区共通のスローガンやホームページ作成，合同で取り組むべき具体的な課題について話し合い，地域内外から参加を募り「まちあるき」を行った。
- ・学区ごと部会の開催を重ね，勉強会や各学区の課題・展望についての議論を行った。
- ・年度内に北部山間まちづくりビジョンを策定する。

3 北区の地域力を結集した安心安全のまちづくり事業

【事業概要】

事故や怪我の発生状況を分析し，地域団体や行政機関等と結果を共有することで，「予防」に重点を置いた安心安全のまちづくりを推進する。

【25年度の実績及び予定】

- ・「セーフコミュニティの理念と取組」及び「北区の地域安全診断の結果」について講演会を実施した。
- ・今後，事故や怪我に関するアンケート調査を実施する予定。

4 気軽に集い学びあう交流の場づくり事業

【事業概要】

一人暮らし高齢者や子育て世代等が世代，職業，性別等にかかわらず，悩みや困りごと等を語り，経験を伝え，学びあう交流の場づくりについての検討を行う。

【25年度の実績及び予定】

- ・関係機関・団体等と連携して，区内で開設されている交流の場（居場所）の普及啓発冊子の作成や，交流の場（居場所）の交流会の設置等の検討を行っている。
- ・交流の場（居場所）の普及啓発・育成のためのシンポジウムを3月に開催する予定。

5 一人暮らしの高齢者などの困りごと支援育成事業

【事業概要】

一人暮らし高齢者，障害のある方，疾病を抱えた方等への日常生活の困りごとの支援など地域の多様な福祉ニーズに対応した地域住民・ボランティア・NPO等による生活支援サービスについて，関係機関・団体と連携して，区民向けに分かりやすく取りまとめた冊子を作成するとともに，サービス提供者の交流会を設置する。

【25年度の実績及び予定】

- ・関係機関・団体・大学等の協力も得ながら，生活支援サービスについて区民向けに分かりやすく取りまとめた冊子の作成や，サービス提供者の交流会の設置等の検討を行っている。

6 地域防災力の向上

【事業概要】

「京都市避難所運営マニュアル」に基づく避難所運営マニュアルの策定に向けた取組を支援するため，地域の状況に応じた講習会やより実践的な防災訓練等を支援する。

【25年度の実績及び予定】

- ・佛教大学と連携し，8学区において，避難所運営訓練やこども防災EXPOなどの実施を支援した。

柘野地域における「モビリティ・マネジメント」の取組について

～地域が主体となり、大学との連携・行政の協働によるまちづくり～

北区柘野地域では、長年に渡る要望である新たな市バスルートの開設を目指し、地域住民の方々が主体的に地域の公共交通の在り方について検討し、その利用促進を図る「モビリティ・マネジメント」（以下「MM」。）の取組を進めている。

なお、同地域に所在する教育機関として従来から地域課題解決のため地元各種団体と積極的な連携を図ってきた京都産業大学が、地域と一体となって当MMに取り組んでいる。これは、平成24年7月に北区役所が同大学をはじめ区内4大学と締結した「京都市北区における大学・地域包括連携協定」に基づく初めての具体的な事例となる。

そのようななか、10月22日に交通局から当該地域への来年3月の新路線設定が発表され、MMの取組みに対する地域の気運が一層高まっている。

1 これまでの経過

(1) 地元要望について

- ア 平成20年度から西賀茂車庫以北・「高橋」への市バス路線延伸について、行政に対し要望されてきた。
- イ 平成23年2月市会に同趣旨の請願書が提出された。（審議未了）
- ウ これまで、市バス運行の安全性確保の面から道路段差等道路環境に起因する解決すべき様々な課題があるため、地元の要望ルートについては進展が見えない状況が続いてきたが、北区役所、交通局と町内会連合会会長等役員との間で実現可能なルート案の検討と実現のための条件等について協議を続けてきた。

(2) 地域住民による「ふるさと柘野まちづくりビジョン」の策定

- ア 平成25年4月柘野町内会連合会・社会福祉協議会が、北区基本計画「はつらつ北区プラン」及び「京都市地域コミュニティ活性化推進計画」の理念に基づき、平成25年度から10か年を目標期間とする「ふるさと柘野まちづくりビジョン」を策定した。
- イ 同ビジョンでは、住民の長年に渡る切実な願いである生活の利便性向上のための公共交通機関の充実を目指している。
- ウ 同ビジョンの策定に見られる地元住民の主体的な取組姿勢を基本に、新たなバスルート開設のための「MM」の取組を進めている。

2 「柘野地域における公共交通利用促進会議」の設置

(1) 目的

柘野地域住民と京都産業大学が主体となり実践する「MM」に北区役所、交通局等が協働して取り組み、「新たな需要の掘り起こし」により公共交通の利用促進を進めることで、更なる路線・ダイヤの拡充を目指す。

(2) 構成

| | |
|---------|---|
| ア 座長 | 大西辰彦教授（京都産業大学経済学部，学長特命補佐・連携推進室長） |
| イ 委員 | 柘野町内会連合会（16名），京都産業大学（3名，座長含む）， 北区役所地域力推進室長 |
| ウ 交通事業者 | 京都市交通局自動車部 |
| エ 事務局 | 北区役所地域力推進室 |
| | 合計 20名 |

(3) その他

ア 本会議に係る京都産業大学の協力については，平成25年8月27日（火）に北区長と藤岡一郎同大学長が会談し，平成24年7月に締結した「京都市北区における大学・地域包括連携協定*」に基づいた具体的な活動として位置付けることについて合意した。

*「京都市北区における大学・地域包括連携協定」

北区役所，北消防署及び京都府北警察署と大谷大学・大谷大学短期大学部，京都産業大学，佛教大学，立命館大学が，それぞれの持つ人材，知識，情報，施設，ネットワーク等，人的，知的，物的資源を有効活用し，相互に協力することにより，大学と学生の力を活かしたまちづくりを推進し，大学のまち・学生のまち北区の発展を図ることを目的とした協定。

イ 地元地域住民の「MM」の取組への意識向上を図るために，既に右京区太秦地区で同様の取り組みに実績を上げている南太秦自治連合会会長高岡宏行氏を講師として招いた勉強会を開催している。

3 会議開催等の経過について

- 平成25年9月 3日（火） 「柘野地域における公共交通利用促進会議」（第1回）開催
- 9月18日（水） 「柘野地域における公共交通利用促進会議」（第2回）開催
 - ・ミニワークショップの実施
 - ・市バスルート案を交通局に提案
- 10月22日（火） 来年3月の特37号系統新設を発表（交通水道消防委員会）
- 11月 5日（火） 「柘野地域における公共交通利用促進会議」（第3回）開催
 - ・委員を対象とする「MM」勉強会の開催

4 今後の予定について

- 平成26年 1月下旬 利用促進チラシの作成と柘野学区内への配布
 - 「柘野地域における公共交通利用促進会議」（第4回）開催
 - ・地域住民を対象とする「MM」勉強会の開催
- 平成26年度 新路線の利用促進を図るため，地域住民や学生等が幅広く参加して地域の魅力，名所，買い物スポット等の選定や公共交通が便利に利用できるマップづくり等を行うワークショップを開催（北区共汗型事業）



北区基本計画に係る事業・取組の状況について

| 基本計画に掲げる 10の分野 | 平成25年度主な事業・取組 | 平成25年 3月時点 |
|--------------------------------|--|---------------|
| 1 環境と共生した 持続可能なまちの 創造 | <p>主要な取組例 <u>7項目</u>のうち、<u>6項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○北区民環境セミナー【北区民ふれあい事業実行委員会】</p> | 5項目 実施 |
| 2 区民主体で取り 組む地域活動の創 造 | <p>主要な取組例 <u>6項目</u>のうち、<u>5項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○北区民春まつり～ふれあいまつり 2013～ 【北区民ふれあい事業実行委員会】 ○気軽に集い学びあう交流の場づくり事業</p> | 4項目 実施 |
| 3 北区らしい生涯 学習・文化活動の創 造 | <p>主要な取組例 <u>7項目</u>のうち、<u>6項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○北区民冬まつり～文化フェスティバル～【北区民ふれあい事業実行委員会】</p> | 6項目 実施 |
| 4 北区の特色ある 産業を生かした活 力の創造 | <p>主要な取組例 <u>4項目</u>のうち、<u>4項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○学校巡回和菓子(京菓子)教室【京都府生菓子協同組合】</p> | 3項目 実施 |
| 5 歩いて楽しい魅 力的な観光の創造 | <p>主要な取組例 <u>6項目</u>のうち、<u>2項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○雲ヶ畑地域モニターツアーの実施【雲ヶ畑地域グリーンツーリズム推進協議会】</p> | 2項目 実施 |
| 6 大学の力が生か されるまちづくり の創造 | <p>主要な取組例 <u>6項目</u>のうち、<u>5項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○柘野地域における公共交通利用促進会議 【柘野町内会連合会, 京都産業大学, 北区役所, 交通局】 ○「つながるワークショップ」の開催</p> | 4項目 実施 |
| 7 地域ぐるみで支 え合う子育て環境 の創造 | <p>主要な取組例 <u>6項目</u>のうち、<u>6項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○すくすく赤ちゃん広場の開催</p> | 6項目 実施 |
| 8 健康で安心して 住み続けられるま ちの創造 | <p>主要な取組例 <u>16項目</u>のうち、<u>16項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○北区の地域力を結集した安心安全のまちづくり事業の推進</p> | 16項目 実施 |
| 9 便利で快適な生 活基盤の整ったま ちの創造 | <p>主要な取組例 <u>7項目</u>のうち、<u>4項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○文化的景観指定を目指したまちづくり【中川学区】</p> | 3項目 実施 |
| 10 自然と調和した 住み良い北山三学 区の創造 | <p>主要な取組例 <u>8項目</u>のうち、<u>7項目</u>の事業を実施中 (事業の例) ○北区北部山間地域まちづくりビジョン策定事業</p> | 6項目 実施 |
| 全体 | <p>主要な取組例 <u>73項目</u>のうち、<u>61項目</u>の事業を実施中 (約8割の取組に着手。未着手は12項目)</p> | 55項目 (約7割) |

「北区基本計画～はつらつ北区プラン～」と平成25年度事業・取組一覧

資料5参考

| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (〔 〕内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
|--|----------|---|
| 1 環境と共生した持続可能なまちの創造 | | |
| (1) 緑豊かな自然環境の保全 | | |
| ① 北山の保水力や生物多様性を備えた健全な自然環境の維持活動の促進 | ○ | ○北区不法投棄防止啓発「ごみより花を」大作戦【北区不法投棄防止協議会】 |
| ② 深泥池など水辺環境保全の取組 | | |
| ③ 多様な環境学習の推進 | ○ | ○北区民環境セミナー【北区民ふれあい事業実行委員会】 10/12 上賀茂試験地自然観察会(30名参加)実施。 ○北区ECOシネマ上映会【北区民ふれあい事業実行委員会】 3月に環境に関連する映画の上映と、講演会を実施予定 ◎紫竹フレンドキャンプ(8月実施)【北青少年補導委員会紫竹支部】 |
| (2) 環境負荷の低減に向けた取組の推進 | | |
| ① ゴミ減量に向けた3R運動の推進 | ○ | ○「京都市美しいまちづくり推進月間」北区美化キャンペーン【北区民ふれあい事業実行委員会】 11/16に啓発、清掃活動実施(学生ボランティアなど44名参加) ○ふれあいまつりなどのイベントにおけるリユース食器の使用【北区民ふれあい事業実行委員会】 北区民春まつりの模擬店でリユース食器を使用 * 移動式資源回収事業(危険物を含む臨時資源回収)6学区【環境政策局】 * 古紙、古着などのコミュニティ回収制度(142の拠点)、北エコまちステーションでの古紙・古着回収【環境局】 ◎紫竹ECOフェスタ(2月実施予定)【紫竹学区推進協議会】 |
| ② 自然エネルギー活用取組 | ◎ | * 大將軍小学校における太陽光発電の取組 大將軍小学校を太陽光発電施設として運営する主体が決定(市民協働発電制度)【環境政策局】 |
| (3) まち美化活動の推進 | | |
| ① 門掃きなど身近な清掃活動の推進 | ○ | ○「京都市美しいまちづくり推進月間」北区美化キャンペーン【北区民ふれあい事業実行委員会】(再掲) ○北区不法投棄防止啓発「ごみより花を」大作戦【北区不法投棄防止協議会】(再掲) |
| ② 賀茂川、紙屋川、清滝川など身近な川を親しめる清流として子どもたちに残す取組 | ○ | ◎鷹峯地域の自然と歴史の再発見【紙屋川を美しくする会】 |

| | | |
|--|--------------|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 2 区民主体で取り組む地域活動の創造 | | |
| (1) 地域のコミュニティ活動を活性化させるための仕組みづくり | | |
| ① まちづくり活動に取り組む人を地域で支援する仕組みづくり | | |
| ② コミュニティ活動や地域行事への参加のきっかけづくり | ○ | ○北区民春まつり～ふれあいまつり2013～【北区民ふれあい事業実行委員会】 6/2に船岡山公園で開催(約15,000名参加) |
| ③ 高齢者や子育て世代など地域のだれもが気軽に立ち寄れる憩いの場づくり | ○ | ○脳トレ・筋トレいきいき教室 北老人福祉センターにおいて毎週木曜に実施 ○気軽に集い学びあう交流の場づくり事業 北区社会福祉協議会と連携し、調査・検討を行っている。 * 地域のふれあい場(7学区)、健康すこやか学級(16学区)、地域における高齢者の居場所(17箇所)、 子育てサロン(11学区)、つどいの広場(2箇所)などの取組【北区社会福祉協議会、民生児童委員協議会 など】 ◎コミュニティサロン801広場【御園橋商店街振興組合】 |
| ④ インターネットを活用した地域情報の発信と情報の共有による区民交流 | ○ | ○北区役所ホームページによる広報 * 北区社会福祉協議会ホームページや学区ホームページなどによる地域情報の発信 |
| (2) 地域のコミュニティ活動を支える人材づくり | | |
| ① まちづくりボランティア活動の普及・拡大のための組織づくり | ○ | * 北区ボランティアセンター事業【北区社会福祉協議会】 |
| ② 明日のコミュニティ活動の担い手育成 | ◎ | ◎未来を考える地域活性化事業【好きどすえ! 紫竹】 |

| | | |
|--|--------------|--|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 *印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 3 北区らしい生涯学習・文化活動の創造 | | |
| (1) 地域に根ざした文化活動の推進 | | |
| ① 地域の文化活動に関する情報発信の充実 | ○ | ○北区民冬まつり～文化フェスティバル～【北区民ふれあい事業実行委員会】 1/25, 1/26に開催予定 |
| ② 木の文化を普及させる取組 | ○ | ○北山杉製品を活用したクールスポットの取組 |
| ③ 地域検定を通して地域に愛着を持つ取組 | ○ | *ジュニア上賀茂検定【賀茂文化検定委員会】 |
| - その他 | - | ◎上賀茂アートプロジェクト明神川行燈フェア【上賀茂アートフェア明神川行燈フェア実行委員会】 ◎笑いでつくる健康・長寿プロジェクト【衣笠・金閣笑の会】 ◎「Town of the light 紫野行灯展」【カルティベーション・パートナーズ】 ◎北区の歴史を辿る～世代間をつなぐ地図作成プロジェクト～【世代間をつなぐ地図作成プロジェクト】 |
| (2) 歴史的文化財の保存・活用 | | |
| ① 歴史的建造物、史跡等の文化財保存 | | |
| ② 北区の文化や郷土史をテーマとした学習会の開催 | ○ | ○北区民環境セミナー【北区民ふれあい事業実行委員会】(再掲) |
| (3) 生涯学習活動・生涯スポーツ活動の推進 | | |
| ① 北区ゆかりの文化人、学識者、スポーツ関係者など、北区の誇る人的資源を生かした取組 | ○ | ○京都サンガF.C サッカー教室【北区民ふれあい事業実行委員会】 6/2(春まつりと同日)に開催 |
| ② 世代を超えてだれもが気軽に参加できるスポーツの機会づくり | ○ | ○各種スポーツ区民大会【体育振興会】 ◎スポーツ教室・「紫竹ギネス」【紫竹体育振興会】 *学区民体育祭【各学区体育振興会】 |
| 4 北区の特色ある産業を生かした活力の創造 | | |
| (1) 北区の伝統ある農林業、製造業等の活性化 | | |
| ① 地産地消活動の推進 | ○ | ○「京野菜わくわくレンピ」の配布、ホームページ掲載 |
| ② 北区産京野菜PR強化の取組 | ○ | *洛北ふれあい体験農場(30名参加)、北区農林産物共進会(7/5開催。313点の出品)など【北部農業振興センター】 |
| (2) 地域に根ざした商店街づくり | | |
| ① 商店街の活性化に向けた取組への地域ぐるみの参加 | ○ | ◎新大宮魅力発信プロジェクト【そらたねプロジェクト】 ◎コミュニティサロン801広場【御蔭橋801商店街振興組合】(再掲) *買い物支援サービスの実施【御蔭橋801商店街振興組合】 *一人暮らしのお年寄り見守り機能、地域応援機能ポイントを備えた地域共生型のポイントカードの実施【新大宮商店街】 |
| (3) 伝統産業に親しむ環境づくり | | |
| ① 伝統産業を知る機会づくり | ◎ | ◎学校巡回和菓子(京菓子)教室【京都府生菓子協同組合】 |

| | | |
|--|--------------|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 5 歩いて楽しい魅力的な観光の創造 | | |
| (1) 歩いて観光を楽しむ環境づくり | | |
| ① 「歩くまち京都」推進のための散策ルートづくり | ○ | ○「歩くマップ」の配布・HP掲載 ○北区民秋まつり～知る区ロード健康ウォークラリー～ 10/27に開催(261名参加) ○北区ハートスポット・スタンプラリー 11/15～12/25に実施。北区の人権・福祉関連の施設や催し23箇所にスタンプを設置 ◎鷹峯地域の自然と歴史の再発見(散策マップ, ボランティアガイド)【紙屋川を美しくする会】(再掲) |
| ② 地図を持たずに歩いてまちを楽しむためのツールの整備 | | |
| (2) 海外を意識した観光情報発信の充実 | | |
| ① 北区観光協会設立の検討 | | |
| ② エコツーリズムに着目した観光メニューの開発 | | |
| ③ 隠れた地域資源の掘り起こしとその情報発信 | ○ | ○雲ヶ畑地域モニターツアーの実施【雲ヶ畑地域グリーンツーリズム推進協議会】 25年度上半期4回実施, 下半期4回実施 ◎外国人観光客おもてなし大作戦【紫野カルチャー亭】 |
| ④ IT技術を活用した観光情報の発信 | | |
| 6 大学の力が生かされるまちづくりの創造 | | |
| (1) 大学と共に進めるまちづくり | | |
| ① 区内4大学の専門知識, 研究成果を生かしつつ, 連携したまちづくりの推進 | ○ | ○要配慮者のための避難所運営訓練の実施 10/20の北区総合防災訓練において実施 ○北区における大学・地域包括連携協定に基づく取組 ○柘野地域における公共交通利用促進会議【柘野町内会連合会, 京都産業大学, 北区役所地域力推進室, 京都産業大学】 * 地域に根差した地域福祉フィールドワークの展開【佛教大学, 小野郷学区】 |
| ② 大学と連携した区民講座などの開催 | ○ | ○北区役所ホームページにおける, 市民講座等の掲載 |
| ③ コミュニティ活動への学生の参加を進める取組 | ○ | ○「つながるワークショップ」の開催(3回開催 参加者延べ106人) * 区内大学ボランティアセンター関係者交流会【北区社会福祉協議会】 * 京都産業大学サガタリウスチームの防犯活動【京都産業大学・北警察署】 |
| ④ 大学と連携した地域防災の取組 | ○ | * 大学と地域の連携【大宮学区・佛教大学】【柘野学区・京都産業大】【衣笠学区・立命館大学】【紫野学区・佛教大学】 |
| - その他 | - | ○若者の食育及び食品衛生意識について実態調査及び方策検討 区内大学において食の安全や食品衛生に関する講演会を実施 ◎つなぐキズナプロジェクト【京都産業大学伊吹ゼミ】 |
| (2) 留学生が住みやすいまちづくり | | |
| ① 留学生等との交流の機会づくり | | |

| | | |
|--|----------------|--|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業実施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 *印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| | ② 多言語情報によるサポート | ◎ ◎外国人観光客おもてなし大作戦【紫野カルチャー亭】(再掲) |

| | |
|--|--|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業実施 ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 7 地域ぐるみで支え合う子育て環境の創造 | |
| (1) 子どもたちが健やかに育つ地域づくり | |
| ① 子育て支援活動の促進と子どもを共に育む風土づくり | ○子どもを共に育む京都市民憲章の普及促進 ○すくすく赤ちゃん広場の開催 11/22に大谷大学で実施 ○地域子育て支援交流会の実施 ○赤ちゃん誕生お祝い訪問事業(～地域で支える～すくすく子育て応援事業)の推進 ○北区民夏まつり～ふれあい金魚とり大会～【北区民ふれあい事業実行委員会】 8/4に開催。約3,000名参加 ◎にこにこひろば 赤ちゃん絵本の会【にこにこひろば】 ◎紫竹フレンドキャンプ【北青少年補導委員会紫竹支部】(再掲) * 子育てサロン(11学区)、つどいの広場(2箇所)の開催【各学区社会福祉協議会など】(再掲) |
| ② 児童虐待防止のための取組の推進 | ○子育て支援ネットワークの充実及び要保護児童等の適切な保護・支援の推進 ○赤ちゃん誕生お祝い訪問事業(～地域で支える～すくすく子育て応援事業)の推進(再掲) ○育児支援家庭訪問事業 継続的に見守りが必要な家庭に支援。訪問37件、面接37件、電話127件、ヘルパー派遣10件(H25上半期) |
| ③ 食育の推進 | ○食育セミナー 3回実施済 47名参加(今後3回開催予定) ○食育指導員養成事業 ◎学校巡回和菓子(京菓子)教室【京都府生菓子協同組合】(再掲) |

| | | |
|--|--------------|--|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 *印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| (2) 安心して子育てができる環境づくり | | |
| ① 保育サービスの充実と子どもの居場所づくり | ○ | ○すくすく赤ちゃん広場の開催(再掲) ○地域子育て支援交流会の実施(再掲) *子育てサロン(9学区)やつどいの広場(2箇所)の開催【各学区社会福祉協議会など】(再掲) |
| ② 子育て支援情報の発信 | ○ | ○子育て支援施策や子育て施設など子育て情報の充実 北区子育て支援情報誌及び北子ども支援センターだより(毎月)を作成・配布 *父子家庭情報提供事業の実施【保健福祉局】 *子育て用品・子ども用品「譲ります!もらいます!」事業の推進【保健福祉局, 児童館, つどいの広場】 |
| ③ 親子の健康増進の取組の推進 | ○ | ○こんにちはプレ・ママ事業 初妊婦などに訪問 135件(H25上半期) ○こんにちは赤ちゃん訪問事業 生後4か月までの赤ちゃんを訪問 月平均約60件。 ○親子の健康づくり講座 児童館等へ出張した育児相談 8回, 103組参加。2歳児の心とことばの教室 保護者11人, 子8人参加(H25上半期)。今後2回実施予定。 ○パパ・ママ教室 3回シリーズを2回開催 プレママ・パパ 95名, 子育て中ママと子 13組参加。(今後3回シリーズ2回予 ○離乳食講習会 月1回実施 155名参加(今後も月1回開催予定) ○食生活や育児の相談 ○乳幼児健康診査(4カ月健診, 8カ月健診, 1歳6カ月健診, 3歳児健診) 来所総数1,455人(H25上半 ○親子すこやか発達教室(のびっこらぶ) 1歳6か月健診後継続支援対象者に集団遊びなどを実施 6回, 延べ43組参加。下半期に5回実施予定。 |

| | |
|--|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業実施 ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 *印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 8 健康で安心して住み続けられるまちの創造 | |
| (1) すべてのひとの権利が尊重されるまちづくり | |
| ① 人権教育・啓発活動の推進 | ○ 憲法月間街頭啓発【北区民ふれあい事業実行委員会】 5/24にキタオオジタウンにて啓発活動を実施 ○ 春まつりにおける人権コーナー運営【北区民ふれあい事業実行委員会】 ○ 人権啓発作品展【北区民ふれあい事業実行委員会】 12/3～17にキタオオジタウン南側モール、北区役所で実施中 ○ 北区「人権のつどい」【北区民ふれあい事業実行委員会】 12/7に北文化会館で講演と映画上映を実施(参加者205名) ○ 北区ハートスポット・スタンプラリー【北区民ふれあい事業実行委員会】(再掲) * FUNAOKA STANDARDの開催【北区社会福祉協議会】 11/9に船岡山公園で開催 |
| (2) 安心・安全のまちづくり | |
| ① 災害から人々の生活を守る地域防災体制づくり | ○ 北区総合防災訓練の実施 10/20に元町小学校で実施。参加人数280人 ○ 避難所運営訓練の実施(5学区) ○ 防災と福祉のまちづくり講座(1学区) ○ 子ども防災EXPO(2学区) ○ 地域における見守り活動促進事業の推進 ◎ 防災・防犯・福祉のまちづくり事業【大宮社会福祉協議会】 ◎ 北区耐震ネットワーク(準備会)の活動【北区耐震ネットワーク準備会】 * 緊急時情報キットの配布【学区社会福祉協議会】 * 福祉避難所運営支援事業の実施【保健福祉局, 社会福祉法人等】 |
| ② 食の安全と衛生的な生活環境の推進 | ○ 食品衛生関連の相談・調査 施設立ち入り調査及び監視指導 1,077件, 食品抜き取り調査 67件 など(H25上半期) ○ 食品衛生に関する知識普及のための講習会 23回実施, 872名受講。そのほか、区内大学に学祭衛生管理マニュアルの説明と配布を実施 ○ すまいの衛生相談(ネズミ, ゴキブリなどの駆除, シックハウス対策, 飲用水などに関する相談) シックハウス測定 1件, その他衛生害虫等相談 68件 など(H25上半期) ○ 若者の食育及び食品衛生意識について実態調査及び方策検討(再掲) |

| | | |
|--|----------------------------------|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| | ③ セーフコミュニティの理念に基づく取組の推進 | ○地域の安心安全ネット継続応援事業 対象となる3学区の取組に補助 ○北区の地域力を結集した安心安全のまちづくり事業の推進 9月に講演会を実施。下半期に事故や怪我に関するアンケート調査をモデル学区において実施予定。 ○防災と福祉のまちづくり講座(再掲) |
| | ④ 野生鳥獣による被害対策の推進 | ○猿害対策 * ニホンザルの群れの追い上げ活動【産業観光局】 * カラスネット貸し出し【エコまちステーション】 |
| | - その他 | ○犬、猫の飼い方指導 |
| | (3) 地域における福祉活動の推進 | ○『北区のまちづくり活動の推進に向けた地域団体のための「個人情報の取扱いに関する手引き」～個人情報 守って使って 信頼で築く地域社会～』の普及・啓発 ○ボランティアグループ等公開審査会及び「居場所づくり」をテーマにしたシンポジウムの実施 9月に公開審査会を開催。3月にシンポジウムを開催予定 ○京(みやこ)・地域福祉パイロット事業(3事業)の促進 ○一人暮らし高齢者などの困りごと支援育成事業の推進 ○買い物支援サービスの実施【御園橋801商店街振興組合】(再掲) ○市民しんぶん北区版における地域福祉コーナー「こころ+」による情報発信 ○福祉に関する意見交換会(福祉座談会)の実施、赤ちゃん誕生お祝い訪問事業(～地域で支える～すくすく子育て応援事業)の実施(再掲)、専門部会・研修の充実及び民生児童委員活動のPRの実施など民生児童委員会の活動強化 |
| | ① 「区地域福祉推進委員会」による主体的かつ創意ある取組の推進 | |
| | ② 地域の多様な福祉ニーズに対応したインフォーマルサービスの育成 | |
| | - その他 | |

| | | |
|--|--------------|--|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| (4) 高齢者の生活支援と社会参加の促進 | | |
| ① 認知症・介護予防のための取組の充実 | ○ | ○北区脳トレ・筋トレいきいき教室(再掲) ○認知症に関する正しい理解の普及啓発 * 健康すこやか学級の設置【各学区社会福祉協議会、各学区民生児童委員協議会等】(再掲) * 高齢者のための健康づくり体操教室【北老人福祉センター】 |
| ② 地域で高齢者を見守り、支援する活動の促進 | ○ | ○地域ケア会議(援助を要する高齢者の早期発見及び迅速な対応のための関係者会議)の開催 ○高齢者等に対する権利擁護の推進(パンフレット配布等による周知) ○認知症サポートネットワーク形成事業の推進 もの忘れ相談医リストをホームページに掲載、専門職向け認知症講習会を9月に実施 ○地域における見守り活動促進事業の推進(再掲) ○一人暮らし高齢者全戸訪問事業の推進 * 一人暮らし高齢者等の安全確認を行える「お訊ねシステム」機能を備えた地域共生型のポイントカードの実施【新大宮商店街】(再掲) * 地域における高齢者の居場所づくり支援事業の推進【保健福祉局、各学区関係団体等】(再掲) * 健康すこやか学級の設置【北区社会福祉協議会】(再掲) |
| ③ 高齢者の社会参加の促進 | ○ | ○老人クラブ活動(クラブ会員による会員訪問等の活動)の促進 ○高齢者の多様な能力を活かす「知恵シルバーセンター」活用促進のための周知 |
| ④ 自ら楽しみながら地域に貢献する取組 | ○ | * 趣味から始まる地域活動【紫竹ローマクラブ】 |

| | | |
|--|--------------|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| (5) 障害者への理解と交流の促進 | | ○春まつり等における啓発活動の推進 ○北区こころのキャンパスネットワーク事業(区民と精神に障害のある人たちとの交流の機会づくり、作品展・講演会, こころのふれあいサロン)【北区こころのキャンパスネットワーク】 作品展, 講演会を実施予定 * 小学校における福祉教育の実施【北区社会福祉協議会】 ○障害者地域自立支援協議会の運営 ○精神保健福祉事業 精神社会復帰相談指導 17回, 77名参加。家族懇談会 4回, 112名参加(H25上半期) など ◎放課後クラブ「ココ」の活動【放課後クラブ「ココ」】(再掲) |
| ① 障害及び障害のある人に対する理解促進 | ○ | ○春まつり等における啓発活動の推進 ○北区こころのキャンパスネットワーク事業(区民と精神に障害のある人たちとの交流の機会づくり、作品展・講演会, こころのふれあいサロン)【北区こころのキャンパスネットワーク】 作品展, 講演会を実施予定 * 小学校における福祉教育の実施【北区社会福祉協議会】 |
| ② 地域交流と社会参加の促進 | ○ | ○障害者地域自立支援協議会の運営 ○精神保健福祉事業 精神社会復帰相談指導 17回, 77名参加。家族懇談会 4回, 112名参加(H25上半期) など ◎放課後クラブ「ココ」の活動【放課後クラブ「ココ」】(再掲) |

| | |
|--|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業実施 ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 *印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| (6) 健康づくりの推進 | ○結核対策事業(発生予防・普及啓発, 早期発見対策, 接触者検診, 適正医療の推進, 患者管理の充実, 発生動向調査) ○感染症対策事業(発生動向調査, 発生予防・普及啓発, 患者発生時対応, 予防接種) HIV検査, 肝炎ウイルス検査等を週1回実施 88名受診 など ○若年層対象エイズキャンペーン ○健康づくりセミナー, 健康づくり教室 健康づくりサポーター養成講座 のべ34名受講(上半期) 今後生活習慣病予防講座を実施予定 ○禁煙相談・支援 ○骨粗鬆病予防健康診査 月2回実施 46名受診(上半期) ○青年期健康診査 月2回実施 70名受診(上半期) ○健康教育(地域や施設, 学校等での健康教室開催) がん予防, 熱中症予防など 計14回実施(上半期) ○健康づくりファイルの交付(健康相談や健康教育時に交付) 60件交付(上半期) ○がん検診の実施及び受診勧奨 肺がん検診, 大腸ガン健診, 前立腺がん検診 ○健康相談(月2回) ○食に関する情報収集及び提供, 指導 ○健康づくりサポーター活動支援・新規養成 フォローアップ研修 2回実施, のべ41名参加(上半期) ○禁煙支援・高校生防煙セミナー 中学生を対象とした訪問セミナーを3校で実施予定 ○食育セミナー(再掲) ○食育指導員養成講座(再掲) ○若者の食育及び食品衛生意識について実態調査及び方策検討(再掲) ○北区民秋まつり～知る区ロード健康ウォークラリー～【北区民ふれあい事業実行委員会】(再掲) ○北区こころのキャンパスネットワーク(区民と精神に障害のある人たちとの交流の機会づくり, 作品展・講演会, こころのふれあいサロン)(再掲) ○精神保健福祉事業(精神社会復帰相談指導事業, 家族懇談会, 相談, 障害者福祉サービスの認定調査・利用調整)(再掲) ○特定給食施設等指導 ○医療立入検査, 医療安全相談 ○難病対策事業 *笑いでつくる健康・長寿プロジェクト【衣笠・金閣笑の会】(再掲) |
| ① 感染症等の予防と対策 | ○結核対策事業(発生予防・普及啓発, 早期発見対策, 接触者検診, 適正医療の推進, 患者管理の充実, 発生動向調査) ○感染症対策事業(発生動向調査, 発生予防・普及啓発, 患者発生時対応, 予防接種) HIV検査, 肝炎ウイルス検査等を週1回実施 88名受診 など ○若年層対象エイズキャンペーン |
| ② 生活習慣病等の早期発見などの健康増進の取組 | ○健康づくりセミナー, 健康づくり教室 健康づくりサポーター養成講座 のべ34名受講(上半期) 今後生活習慣病予防講座を実施予定 ○禁煙相談・支援 ○骨粗鬆病予防健康診査 月2回実施 46名受診(上半期) ○青年期健康診査 月2回実施 70名受診(上半期) ○健康教育(地域や施設, 学校等での健康教室開催) がん予防, 熱中症予防など 計14回実施(上半期) ○健康づくりファイルの交付(健康相談や健康教育時に交付) 60件交付(上半期) ○がん検診の実施及び受診勧奨 肺がん検診, 大腸ガン健診, 前立腺がん検診 ○健康相談(月2回) ○食に関する情報収集及び提供, 指導 ○健康づくりサポーター活動支援・新規養成 フォローアップ研修 2回実施, のべ41名参加(上半期) ○禁煙支援・高校生防煙セミナー 中学生を対象とした訪問セミナーを3校で実施予定 ○食育セミナー(再掲) ○食育指導員養成講座(再掲) ○若者の食育及び食品衛生意識について実態調査及び方策検討(再掲) ○北区民秋まつり～知る区ロード健康ウォークラリー～【北区民ふれあい事業実行委員会】(再掲) |
| ③ 心の健康増進のための取組 | ○北区こころのキャンパスネットワーク(区民と精神に障害のある人たちとの交流の機会づくり, 作品展・講演会, こころのふれあいサロン)(再掲) ○精神保健福祉事業(精神社会復帰相談指導事業, 家族懇談会, 相談, 障害者福祉サービスの認定調査・利用調整)(再掲) |
| ー その他 | ○特定給食施設等指導 ○医療立入検査, 医療安全相談 ○難病対策事業 *笑いでつくる健康・長寿プロジェクト【衣笠・金閣笑の会】(再掲) |

| | | |
|--|--------------|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 * 印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 9 便利で快適な生活基盤の整ったまちの創造 | | |
| (1) 生活を支える施設環境の充実 | | |
| ① 安全で快適に通行できる道路環境づくり | ◎ | * 西陣杉坂線のバイパス道路工事の実施【建設局】 * 通学路の安全確保に向けた取組(区内の全小学校周辺の主要通学路において道路のカラー化、警戒標識の設置、路肩の整備、防護柵の新設などの安全対策を実施【建設局】) |
| ② 安心して遊べる公園づくり | | |
| (2) 利便性の高い交通環境づくり | | |
| ① 新しい公共交通システムの検討 | | |
| ② 公共交通利用を促進させる方策の検討 | ○ | ○ 柘野地域における公共交通利用促進会議【柘野町内会連合会、京都産業大学、北区役所地域力推進室、京都産業大学】(再掲) ○ 雲ヶ畑地域モニターツアーの実施【雲ヶ畑地域グリーンツーリズム推進協議会】(再掲) |
| (3) 魅力あるまちなみ景観の形成 | | |
| ① 景観規制や補助制度の活用等によるまちなみ保全 | ○ | * 文化的景観指定を目指したまちづくり【中川学区】 |
| ② 地区計画や建築協定等による住民の自主的なまちなみづくりの促進 | | |
| (4) 原谷地域のまちづくり | | |
| ① 「原谷地域まちづくり計画」の取組の推進 | ○ | ○ 原谷地域の新たな都市づくり(農協財産として残存する袋路の維持管理方法及び集会施設建設の検討、京都市へ移管済みの水路・道路の改修) |

| | | |
|--|--------------|---|
| 北区基本計画 第3章 北区のまちの将来像を実現するための施策・主要な取組例 | 事業 実 施 | ○印・・・北区役所が実施する、具体的な事業や取組と、25年度の実績など (【 】内は、実行委員会などで実施している場合の、主催者の名称) ◎印・・・平成25年度北区民まちづくり提案支援事業 *印・・・区役所以外の組織や団体が実施している事業や取組 |
| 10 自然と調和した住み良い北山三学区の創造 | | |
| (1) 安心して住み続けられる環境づくり | | |
| ① 高齢者の健康づくりの推進 | ○ | ○健康づくり体制の整備 特定健康診査とがんセット健診を同時実施 |
| ② 地域と大学の研究室との連携によるフィールドワークの推進 | ◎ | * 地域に根差した地域福祉フィールドワークの展開【佛教大学、小野郷学区】(再掲) |
| ③ 地域施設の活用促進 | ○ | * 文化的景観指定を目指したまちづくり【中川学区】(再掲) |
| ④ 山林の新たな活用によるまちおこし | ○ | ○北区北部山間地域まちづくりビジョン策定事業 |
| ⑤ 北山に魅力を感じる他地域の人々との交流の促進 | ○ | ○雲ヶ畑地域モニターツアーの実施【雲ヶ畑地域グリーンツーリズム推進協議会】(再掲) ◎雲ヶ畑森の文化祭【森の文化祭実行委員会】 ◎雲ヶ畑地域活性化事業【雲ヶ畑地域活性化委員会】 ◎雲ヶ畑小学校を用いた小中学生対象のワークショップ【EN Lab. 】 * 小野郷岩戸落葉神社ライトアップ【岩戸落葉神社ライトアップ実行委員会、佛教大学】 * 森林ボランティア活動【山仕事サークル「杉良太郎」】 |
| - その他 | - | * 高齢者福祉施設の建設【七野会、小野郷自治会、中川自治振興会等】 |
| (2) 豊かな自然を生かした産業の育成 | | |
| ① 地域をあげた新たな特産品の開発 | ○ | * 雲ヶ畑学区、小野郷学区の取組み【雲ヶ畑自治振興会、小野郷自治会】 |
| ② 農地、休耕地、空き家を活用した賑わいづくりの検討 | | |
| ③ 北山杉を使った新用途商品の開発 | ○ | ○北山杉製品を活用したクールスポットの取組(再掲) |

平成26年度 区民提案・共汗型予算事業（案）について

これまでの基本計画の進捗及び今年度の区民提案・共汗型事業の実施状況に基づき、平成26年度の事業について、下記の方針で検討しています。

1 北区民まちづくり提案支援事業

2年間の申請状況と実績等を踏まえ、平成26年度は、基本事業、分野を指定した特例事業のほか、大学や学生の地域活動への参加を促進する新たな部門を設ける。

2 北区民ふれあい事業

平成27年度の北区60周年を見据え、より多くの区民が交流できる内容となるよう検討する。

3 安心安全のまちづくり事業

予防に重点を置いた安心安全のまちづくりの推進のため、平成24年度に実施した「統計に基づく地域安全診断」と、平成25年度に実施予定の「モデル学区でのアンケート調査」により、北区で発生する事故等の傾向や課題をとりまとめ、地域団体や行政機関へ周知を行う。

4 地域防災力の向上

平成26年度に予定している中高・大学等広域的な避難所での避難所運営マニュアル策定に合わせ、引き続き、地域の状況に応じた講習会やより実践的な防災訓練等を支援する。

5 つながるワークショップ

若い世代が地域と関わるきっかけの場として、地域課題について議論を深め、まちづくり活動へと発展させるよう、運営を充実させる。

6 柘野地域における公共交通利用促進に向けたモビリティマネジメントの実施

平成26年3月には、柘野地域に市バス路線が新設されることから、地域住民にかしこいクルマの使い方を考えていただき、公共交通への転換を促していくモビリティマネジメントの取組を推進する。

7 コミュニティラジオ開局に向けた検討調査

防災情報の発信、大学連携、地域の活性化等を目的とし、北区の特性を活かしたコミュニティラジオの開局に向け検討を行う。

北区民まちづくり会議等の要綱改正と今後について

1 北区民まちづくり会議要綱等の改正について

平成24年度から、北区民まちづくり会議に「北区民まちづくり提案支援事業部会」を設け、審査等を行ってきました。

先般、京都市補助金等の交付等に関する条例（※）が改正され、補助金の審査を行う機関については、この条例に基づくこととなりました。このため、前述の部会を北区民まちづくり会議から独立させ、新たな要綱を策定しました。

また、要綱に基づく会議につきましても、全市的に書き方等を統一するなど、規定整備を行うこととなりました。

（※ 参考資料1を参照）

<位置づけの整理と改正のポイント>

①北区民まちづくり提案支援事業の審査会

- ・ 条例に基づき、北区民まちづくり提案支援事業補助金の審査を行う。
- ・ 審査会の運営（定員や任期等）については、現状に即した内容で新規に要綱を制定した。（資料7-2）
- ・ 委員は、非常勤の特別職の公務員

②北区民まちづくり会議

- ・ 基本計画に基づく北区のまちづくりについて区民の皆様に御意見をいただく。
- ・ 委員は、区長が依頼
- ・ 要綱について、現状に即した内容・書き方に改正した。（資料7-3）

2 北区民まちづくり会議の充実・発展について

基本計画には、推進組織の体制として更に多くのまちづくり主体の参画を想定しています。また、基本計画の実施期間の間である平成27年度には、進捗状況に応じた見直しや計画の進化を図りたいと考えています。これを踏まえ、平成26年度には、「北区民まちづくり会議」を発展させるため、より多様な主体の参画を図り、体制を充実する予定です。

京都市北区民まちづくり提案支援事業審査会設置要綱

(設置)

第 1 条 北区民まちづくり提案支援事業について、審議するため、京都市補助金等の交付等に関する条例（以下「条例」という。）第 26 条に規定する委員会として、京都市北区民まちづくり提案支援事業審査会（以下「審査会」という。）を置く。

(委員の定員)

第 2 条 審査会は、委員 6 人以内をもって組織する。

(委員の任期)

第 3 条 条例第 28 条第 1 項に規定する市長が定める期間は、3 年とする。

(委員長)

第 4 条 審査会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、審査会を代表し、会務を総理する。

4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(招集及び議事)

第 5 条 審査会は、委員長が招集する。ただし、委員長及びその職務を代理する者が在任しないときの審査会は、北区長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 委員長は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 審査会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 審査会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、意見の陳述、説明その他の必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第 6 条 審査会の庶務は、北区役所地域力推進室において行う。

(補則)

第 7 条 この要綱に定めるもののほか、審査会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 25 年 11 月 15 日から施行する。

京都市北区民まちづくり会議開催要綱

(趣旨)

第1条 「北区基本計画～はつらつ北区プラン～」(以下「はつらつプラン」という。)に基づく区のまちづくりについて、専門的な見地及び区民の立場から幅広く意見を求めることを目的として、京都市北区民まちづくり会議(以下「まちづくり会議」という。)を開催する。

(委員)

第2条 まちづくり会議に参加する委員は、学識経験のある者、別表の関係団体の長その他北区長が適当と認める者のうちから、北区長が依頼する。

(任期)

第3条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の任期の途中において、新たに委員となった者の任期は、依頼の日から他の委員の任期の末日までとする。

3 委員は、再任されることができる。

(座長の指名等)

第4条 北区長は、委員のうちからまちづくり会議の座長を指名する。

2 座長は、まちづくり会議の進行をつかさどる。

(招集)

第5条 まちづくり会議は、北区長が招集する。

2 北区長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、まちづくり会議での説明その他の必要な協力を求めることができる。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、まちづくり会議の開催に必要な事項は、北区長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成25年11月15日から施行する。

(関係要綱の廃止)

2 北区民まちづくり会議設置要綱(以下「旧要綱」という。)は、廃止する。

(経過措置)

3 この要綱の施行の際現に旧要綱に基づく北区民まちづくり会議(以下「旧まちづくり会議」という。)の委員である者は、この要綱の施行の日(以下「施行日」という。)にまちづくり会議の委員として依頼されたものとみなす。この場合において、その依頼されたものとみなされる者の任期は、第3条第1

項本文の規定にかかわらず、施行日における旧まちづくり会議の委員としての任期の残任期間とする。

- 4 この要綱の施行の際現に旧まちづくり会議の座長である者は、施行日に第4条第1項の規定により座長に指名されたものとみなす。

別表（第2条関係）

- (1) 北区市政協力委員連絡協議会会長会
- (2) 北区社会福祉協議会
- (3) 北区体育振興会連合会
- (4) 北区地域女性会連合会
- (5) 北保健協議会連合会
- (6) 北区民ふれあい事業実行委員会

京都市補助金等の交付等に関する条例（関係部分のみ抜粋）

第1章 総則

（目的）

第1条 この条例は、補助金等の交付の申請、決定等に関する事項その他補助金等に係る予算の執行に関する基本的事項を定めることにより、補助金等に係る予算の執行及び補助金等の交付の決定の適正化を図るとともに、これらにおける公正性及び透明性を確保することを目的とする。

（定義）

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 補助金等 特定の事務又は事業を助成し、育成し、又は奨励する目的をもって、本市が本市以外のものに対して交付する補助金その他の金銭的給付で、その交付に対し相当の反対給付を受けないものをいう。
- (2) 補助事業等 補助金等の交付の対象となる事務又は事業をいう。
- (3) 補助事業者等 補助事業等を行うものをいう。
- (4) 市長等 市長及び公営企業管理者をいう。

<中略>

第5章 委員会

（委員会）

第26条 市長は、補助金等の交付の決定、その取消しその他の補助金等に関する事項について、市長の諮問に応じ、調査し、及び審議させるため、委員会を置くことができる。

（委員会の組織）

第27条 委員会は、それぞれ委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験のある者その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。

（委員の任期）

第28条 委員の任期は、3年以内においてそれぞれの委員会ごとに市長が定める期間とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

（秘密を守る義務）

第29条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

（委員会に関する委任）

第30条 この章に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、市長が定める。